

市川市立第二中学校 同窓会会報

発行：2023年3月31日 第26号

編集：市川市立第二中学校同窓会・会報委員会 事務局：〒272-0825 市川市須和田2丁目34番1号 <http://www.2chudousoukai.jp>

ホームページの作製・編集のためにご協力いただける方を求めています。特にHTML、CSSの記述やFTPによるアップロード作業に経験のある方は大歓迎です。

<https://2chudousoukai.jp/>

同窓会 ホームページ

須和田が丘(動画)

校歌(演奏)



①本号に記事の投稿を頂いた方、記事にご登場頂いた方、
②前号で訃報のご連絡に併せてご本人・会報・同窓会等に関する文書が顕著と判断されたご遺族

昭和22(1947)年の創立当初から始まっていた母校クラブ活動は年ごとに実績を積み重ね、25年目に「ちいさな輝き」を放った。

昭和49年3月15日発行のPTA学年だよりに『山びこ・第7号』の冒頭、8代宇津木校長に「須和田史上稀に見る優秀な成績を収めました」と言わしめたのは、48年夏の市川市内大会においてすべての体育系クラブが賞以上の結果を残したことによるもの。山びこと同じに配られた「学事報告」には、以下が記されている。

- 7月14日 陸上部 男女とも総合優勝
- 7月21日 剣道部 団体3位 個人優勝
- 7月23日 テニス部 男子団体優勝
- 7月24日 バスケットボール部 男子優勝
- 7月25日 野球部 3位
- 7月27日 サッカー部 3位
- 7月29日 柔道部 団体3位

この成績と40年代の10年間とで対比したものを掲載目的に他の年度の記録を『市川二中五十年史』で紐解くと、生徒会誌「すだば」からのピックアップを主としてあったが、すべてを網羅されていないことから「学事報告



すらりと並んだ「トロフィーとカップ」を前にする宇津木校長

閣覧のために二中を訪ねた。しかしながら52年以前のものがなく、卒業アルバムのように保存されていなかった。さらに飯野教頭先生に用意いただいた「学校沿革史」では年度ごとの行事等が達筆な毛筆で書かれており、部活動に関してほぼ未記載の中、「48年度」は「学事報告」ほどではないにしろ多くの行を象徴する出来事であったのだと理解した。

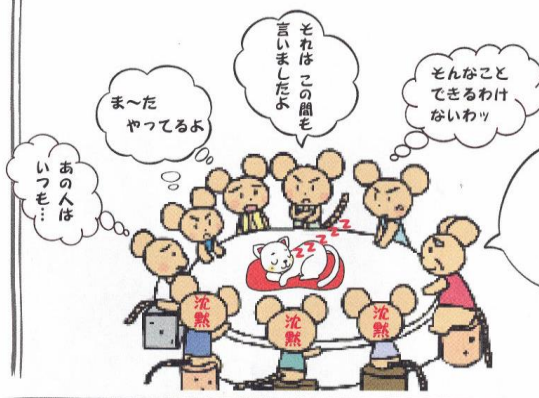
今回、記録の当事者である25期生に部活動の回顧録をお願いした。「50年もの前」のことを書いて何か意味はあるかな? という言葉を頂戴しながらも、皆さんから心のままに昔や今を綴っていただいた。

須和田口の坂を下る帰り道で、いつだったか通学路と向かっていた当時の家並みが残る隠れ小径を二中へ向かって歩いたら、記憶に留めていた周辺の様子が突然変じて、「ここは何処だ!」と、めまいを起しそうな衝撃に陥ったことを思い出した。あれから何十年経ったかと思ってしまう。遠い昔からある場所も明日の景色が変わってゆく覚悟もたないまま生きてきた。

住宅の立ち並ぶ東側校舎の崖下は、かつて誰が名付たか「クジラ湾」というだけぴろい原っぱだった。そこから少しだけ歩くと対照的な「メダカ湾」がある。行ってみるとこの間まで一區画は青空駐車場で、伸び放題の雑草が生い茂るままになっていた。そこは、住宅で埋め尽くされて跡形もない。幼い頃、削り残された小さなヤマの一部があつて馬を引く老人を見かけ、メダカ湾という愛称を知る頃には「4、5歳年上」とおぼしき人たちが四方の暗くなるまで野球に興じていたが、ほどなく自分たちがそのあとを継いだ。広すぎるクジラ湾を小学生2、3人で独占するには子どもながらに気が引けたから、メダカ湾が気兼ねなく野球のできる原っぱだった。傍らには「白いコリコ」を飼う少女がいた。

雨やどりに好都合だった柿の木も残っていない。あれから何十年経ったと思っているんだ... たゆたいの中、またつぶやいた。

輪読無死 さかのぼること...



議論からはずされたご意見ですのて...
そんなことできるわけがないワッ
それはこの間を言いましたよ
まーだ やってるよ
あの人はいつも!

2022年度・評議委員一覧 (敬称略)

73期	堀川 涼乃	73期	吉永 琢人
72期	松木 健真	72期	丸岡 和寛
71期	矢吹 昂	71期	小林 陽和
70期	松木 慧	70期	三浦 瑞希
68期	山田 安美	68期	三島 大樹
68期	添田 彩美	67期	石渡 大樹
67期	井熊 岳大	66期	井上 明代
66期	諏訪 健太	65期	打越 菜央
65期	萩原 南実	65期	竹下 雄登
65期	三島佳乃子	64期	佐々木雄平
63期	辻 万由子	63期	三島 遥
63期	上岡 健太	62期	駒形 遼大
62期	村山 董	62期	佐藤 駿
61期	佐々木良憲	60期	斎藤あかり
60期	宮路 啓輔	60期	宮原 凜央
60期	駒形 葵	59期	宮川 夕穂
59期	濱野真太郎	59期	荒張 志保
52期	釘技 克典	52期	竹村 久江
29期	長田 里美	27期	秋月えつ子
20期	深川 保典	20期	高橋眞知子
18期	田中 新一	16期	山口 信光
16期	益子 勇次	13期	石丸 春枝
9期	鶴岡 宗雄	7期	石井 秀和
7期	藤井 寛子	6期	佐伯 美由
5期	山田 尚美	3期	石原佳代子
3期	石井 貫太	1期	井料 京子
1期	安蛭 幸男		

2023年度・同窓会総会のご案内

ホームカミングデー・該当期(会費無料)

30期：昭和38年4月2日～39年4月1日生

40期：昭和48年4月2日～49年4月1日生

出欠のご返信は<5月1日必着>にてお願いします

5月27日 土

二中体育館：受付12時半～ 開会13時

会費：1,000円(学生：500円)

(茶菓付き) 懇親テーブルのみ用意します

講堂審議：活動報告・決算報告、活動案・予算案

二中吹奏楽部の演奏を予定しています

編集後記

◆私は今回初めて、最初から仕上げまでの編集に参加させていただきました。特集記事や取材記事作り現場で編集委員の皆さんの努力を目的に、会報製作のご苦労を実感しました。◆特集記事では、何をテーマに書くかどこに配置するかなど一回一回悩みの多いこともありました。また、取材対象を差し出す「苦勞」取材作業の大変さ、更には取材が下がります◆会員読者の皆さん方も、お時間がありましたら編集作業に参加してみませんか? お願いします。◆同窓生や恩師の状況なども会報記事を多彩にするための情報もお寄せいただくことも、もっともっと親しみ持てる誌面にもなると思いました。(鈴木)

編集委員 印出 博美 中島 和子
鈴木 尚賢 斎藤 康
藤本 拓彦 栗田 雄氏
1 頁題字 2 期・吉田 和雄氏

2022年度 定期総会報告

2022年度定期総会は、6月25日(土)13時30分より3年ぶりに二中体育館で開催されました。

「真夏の暑さ」を思わせる中、1期から66期の52名が参加。コロナ感染症の対策をとり、受付には検温計と消毒液を準備する代わりに懇親テーブルや福引きは無く、参加記念に「焼き印入りのどら焼きとお茶」が配られました。

60歳を迎える「ホームカミングデー」該当の29期生が4名参加されました。他にも31期・40期・41期・66期の総会としては若い方々の参加があったことは、大変喜ばしいことです。

総合同会の安藤達夫副会長(16期)が開会宣言し、主催者代表として齋藤康会長(16期)から「暑さと湿気の中、3年ぶりに母校体育館をお借りしての開催、感慨深いです。感染力には気をつけて従来より簡素な総会になりますが、最後までご協力ください」と挨拶。



続いてご来賓の第二中学校校長・石田清彦先生より「コロナ感染症の拡大により教育活動が制限され、生徒の思考力・判断力・表現力を育みながら授業展開を進め、ダブル

ット端末を配布して学習に活用しています。修学旅行は3年ぶりに京都方面で実施することができました。二中の良き伝統と校風を守り、一人一人の個性と能力を発揮できるように、より良い学校生活とするためにご支援賜りますようお願い申し上げます」とお言葉をいただきました。

次に栗本拓彦理事(25期)を議長、藤本きよ子理事(19期)を副議長として議事に入りました。

・第1号議案「同窓会会則の訂正・補充」を鈴木尚賢総務企画委員長(14期)。

・第2号議案「21年度活動報告」を鈴木委員長、「21年度会計決算報告」を武井喜美子会計委員長(17期)、「21年度監査報告」を石川順子会計監査委員(4期)。

・第3号議案「22年度活動計画」を鈴木委員長、「22年度予算案」を武井委員長。

以上、すべての議案は拍手をもって承認されました。

新評議員選任の報告が、齋藤康役員選出委員長よりありました。以下の4名です。

- ・安蛭 幸夫さん(1期)
- ・益子 勇次さん(16期)
- ・堀川 涼乃さん(73期)
- ・吉永 琢人さん(73期)

10分の休憩後に恒例の二中吹奏楽部による演奏が始まりました。昨年から顧問になられた忠地健太先生は、14年度まで顧問を務められた忠地美幸先生のご子息で、親子の共演が実現。



全ての議事が終了し、休憩時間を利用して平成24年に開設した「同窓会ホームページ」のリニューアルが紹介されました。益子新評議員より操作ガイダンスの後、二中周辺の動画を5分間にわたり大型モニターで上映しました。



←登校風景

毎回演奏に参加される桑村益夫理事(1期)ほか、31期と40期のOB4名と昨年3月に卒業したOB・OG3名も加わった、演奏者も生徒との豪華な共演になりました。最後は斉唱のない校歌の演奏で締めくくりました。

私はこの日、二中卒業以来50数年ぶりに友と再会できたことで、幸せいっぱいでした。(藤本)

2021年度・活動報告

21年4月1日 72期生新会員入会173名

4月9日 二中入学式(不参加)

4月17・23日 総会案内、会報24号発送(コロナ自粛につき数日間を要す)

5月下旬・賛助金募金

5月16日 二中体育祭(部外者は不参加)

6月19日 2021年度定期総会

22年3月 73期生への説明会(文書により実施)

3月9日 二中卒業証書授与式出席(会長)

(記念品贈呈II証書ホルダー)

3月31日 会報第25号発行

○理事会/4回(コロナ自粛に伴い縮小及び文書会議を含む)

○評議員会/3回

○各種委員会/適宜

○会員名簿の充実(便の再調査など)に努力

○同期会・同好会未開催

○会計状況の向上に努力

○会報発送数の大幅縮小

○二中PTA始め関連諸団体との交流自粛

○学校運営協議会等行事参加の大幅縮小

○同期会・クラス会開催への支援活動停止

○評議員会始め同窓会活動への理解と積極的活動を促す取り組み推進

○ホームページの積極活用開始

2022年度・活動計画

・コロナウイルス感染症対策を取りつつ活動発展のための対応策を追求

・50歳 60歳を迎える会員を「ホームカミングデー」として総会参加費の無料

・役員改選に向け23年度の立候補受付(会報で告示)

※その他コロナウイルス感染症対策を取りつつ

右記「活動報告」に準じて実行

2021年度 一般会計決算報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	2,102,129	(1) 「総会」関係費	12,645
(2) 新会員入会金/73期	215,000	(2) 「会報」関係費	949,041
(3) 賛助金等	1,519,000	① 会報等作成費	(179,828)
① 会員賛助金	(1,519,000)	② 会報等発送費	(729,525)
② 同期会等賛助金	(0)	③ 透明封筒代	(39,688)
(4) 総会出席者会費等	27,000	(3) 会議及び行事費	174,626
(5) その他	2,013	① 資料・通信・会場費等	(94,526)
① 寄付金	(2,000)	② 交通費補助金	(80,100)
② 利息等	(13)	(4) 卒業証書ホルダー代	98,900
(6) 特別会計取崩し+利息	200,026	(5) 「ホームページ」関係費	220,263
		(6) 郵便局入金連絡費	7,370
		(7) 次期繰越金	2,602,323
合 計	4,065,168	合 計	4,065,168

2022年3月31日現在 特別会計残高: 0円

2022年度 一般会計予算案

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	2,602,323	(1) 「総会」関係費	50,000
(2) 新会員入会金/74期	210,000	(2) 「会報」関係費	430,000
(3) 賛助金等	900,000	① 会報等作成費	(130,000)
① 会員賛助金	(900,000)	② 会報等発送費	(300,000)
② 同期会等賛助金	(0)	③ 透明封筒代	(0)
(4) 総会出席者会費等	50,000	(3) 会議及び行事費	160,000
(5) その他	3,010	① 資料・通信・会場費等	(70,000)
① 寄付金	(3,000)	② 交通費補助金	(90,000)
② 利息等	(10)	(4) 卒業証書ホルダー代	96,600
		(5) 「ホームページ」関係費	120,000
		(6) 口座手数料	7,000
		(7) 予備費	2,901,733
合 計	3,765,333	合 計	3,765,333

2022年4月1日現在 特別会計残高: 0円

同窓会役員

(2022年度)

- 会長(理事)**
 ・16期 齋藤 康 (役員選出委員長)
 〒272-0023 市川市南八幡4-3-17
 TEL・FAX 047-378-3110
 E-mail: f-kei@ion.ocn.ne.jp
- 副会長(理事)**
 ・14期 鈴木 尚賢 (総務企画委員長)
 (ホームページ委員長)
 〒272-0832 市川市曾谷4-21-10
 TEL・FAX 047-372-1027
 E-mail: 4109brfrf@jcom.zaq.ne.jp
- ・16期 安藤 達夫 (名簿管理委員長)
 〒277-0813 柏市大室1571-131
 TEL 04-7133-8096
 E-mail: t-ando.7601972@ezweb.ne.jp
- 会計委員(理事)**
 16期 伊藤あい子
 17期 武井喜美子: 会計委員長
 E-mail: kt1950616@tv.ftr.wa@docomo.ne.jp

- 理事**
 1期 桑村 益夫
 5期 三村 武教
 6期 井上富美子(田村)
 8期 宮崎 久子
 13期 原田 健雄
 14期 印出 博美(綱取)
 14期 高柳 昌弘
 14期 中島 和子(柴田)
 19期 藤本きよ子(山崎)
 25期 栗本 拓彦: 会報委員長
 E-mail: kurimoto1958@gmail.com
- 31期 内盛 渉
- 会計監査委員**
 4期 石川 順子(森)
 5期 松田 恵子(小倉)
- 評議員(新任)**
 1期 安蛭 幸夫
 16期 益子 勇次
 73期 堀川 涼乃
 73期 吉永 琢人

※評議員総数54名 (16頁参照)

2022年度・賛助金と会報26号発送数一覧

賛助金へのご協力ありがとうございました。尚、払込用紙控を以って受領書に代えさせていただきます。

期	卒業年	賛助金			会報	期	卒業年	賛助金			会報	期	卒業年	賛助金			会報
		総数	(人)	(円)				総数	(人)	(円)				総数	(人)	(円)	
1	昭25	301	12	72,000	27	26	昭50	292	4	10,000	15	51	平12	182	1	2,000	2
2	昭26	284	5	13,000	11	27	昭51	296	1	3,000	9	52	平13	190	0	0	1
3	昭27	233	10	33,000	17	28	昭52	263	2	9,000	8	53	平14	191	0	0	1
4	昭28	265	9	39,000	20	29	昭53	301	1	2,000	11	54	平15	174	1	10,000	2
5	昭29	277	8	40,000	18	30	昭54	306	1	1,000	125	55	平16	205	0	0	2
6	昭30	292	8	25,000	24	31	昭55	450	2	8,000	16	56	平17	186	1	1,000	3
7	昭31	320	10	27,000	19	32	昭56	399	0	0	14	57	平18	145	0	0	3
8	昭32	429	19	54,000	45	33	昭57	281	3	3,000	9	58	平19	224	1	4,000	4
9	昭33	361	4	11,000	13	34	昭58	316	2	13,000	8	59	平20	185	1	10,000	4
10	昭34	404	5	21,000	14	35	昭59	358	0	0	8	60	平21	180	0	0	3
11	昭35	354	2	13,000	23	36	昭60	375	1	1,000	7	61	平22	189	0	0	4
12	昭36	277	8	28,000	23	37	昭61	401	4	4,000	5	62	平23	185	0	0	0
13	昭37	393	9	24,000	20	38	昭62	437	0	0	2	63	平24	189	1	1,000	3
14	昭38	469	18	71,000	41	39	昭63	420	0	0	3	64	平25	230	0	0	192
15	昭39	389	4	7,000	14	40	平元	386	0	0	154	65	平26	211	1	1,000	188
16	昭40	457	22	79,000	53	41	平2	343	1	1,000	7	66	平27	216	1	1,000	180
17	昭41	391	10	30,000	25	42	平3	293	0	0	2	67	平28	244	0	0	208
18	昭42	305	4	15,000	16	43	平4	282	0	0	1	68	平29	207	0	0	177
19	昭43	306	5	23,000	17	44	平5	266	0	0	2	69	平30	224	0	0	194
20	昭44	287	2	3,000	14	45	平6	251	0	0	2	70	令元	233	1	3,000	206
21	昭45	279	3	11,000	10	46	平7	254	0	0	0	71	令2	219	1	1,000	198
22	昭46	269	1	5,000	7	47	平8	236	0	0	4	72	令3	173	0	0	168
23	昭47	258	5	10,000	15	48	平9	238	0	0	1	73	令4	215	0	0	215
24	昭48	248	4	7,000	11	49	平10	235	0	0	1	74	令5	210	-	-	210
25	昭49	234	10	38,000	18	50	平11	202	0	0	1	教職員	588	9	36,000	25	
													合計	21,358	238	824,000	3,123

賛助金の送金先

同封の郵便払込取扱票、又は銀行振込で、宜しくお願い致します。

- 郵便払込：口座記号・番号 00160-0-33680 市川市立第二中学校同窓会
同封の払込票(青伝票)を用い、郵便局窓口で送金ください。
 - 銀行振込：振込口座 ①三菱UFJ銀行 市川支店 (店番619) 口座番号 普通 1309161
②千葉銀行 市川支店 (店番011) 口座番号 普通 3651450
口座名義 市川市立第二中学校同窓会 (①、②のいずれも)
氏名の前に「会員番号上5桁」を入力ください。
1. 2. のいずれも払込・振込手数料は、払込・振込会員にご負担をお願いします。



生徒の主体性を育む取組と挑戦

市川市立第二中学校 校長 石田 清彦

日頃より同窓会の皆様には、本校の教育にご理解、ご支援を賜りまして、ありがとうございます。

令和4年度はコロナ禍も3年目となり、感染症への理解も進んできたことから、学校では、基本的な感染防止対策を継続しながらも、通常の教育活動へと戻しつつあります。

5月には、3年ぶりに京都方面への修学旅行を実施することができました。新幹線内での飲食や宿泊場所での部屋移動を禁止にするなどの制約はありましたが、3日間を通して班別行動に取り組んだ生徒は、主体的に行動する力を育むとともに、友達と語り、協力した経験が、それぞれの良さに気づく貴重な機会となりました。

6月には、入れ替え制ではありませんでしたが、全学年の保護者の皆様に参観いただき、体育祭を実施することができました。また生徒総会は、全学年の生徒が体育館に集まって開催しました。全校生徒が体育館に集まるのは、3年生にとっても、入学後初めてのことでした。

10月には、2年ぶりに合唱祭を行いました。合唱については距離的な制約もあることから、学年単位で体育館に集まり、入れ替え制により行いました。体育館では、自分の学年の発表や鑑賞を行い、他の学年は、その様子をオンラインにより教室で鑑賞しました。今年度は、コンクール形式から発表会形式へと変更しましたが、生徒一人一人の良い面を認め、称え合うことにより、個々の可能性を広げる場となりました。

また、「二中フェスティバル」を初めて開催しました。二中フェスティバルは、学校教育目標のひとつである「夢」をテーマに、生徒が表現する機会を設けたのですが、

有志団体を中心に多くの生徒が活躍し、全員が楽しさを共有する場となりました。発表、企画の段階から生徒が主体となっており、まさに、生徒の、生徒による、生徒のための行事となりました。二中では、このように、生徒一人一人の主体性を育む取組に努めており、校庭の石段上に設置されている学校教育目標「夢・命・絆」の掲示板にニールも、生徒の提案によって実現したものです。

学習においても、主体的に取り組む姿勢を育むために、今年度より中間・期末の定期テストを止め、学習内容のまとまりごとに行う単元テストへと移行しました。このことにより、能動的な学習を促し、日々の学習習慣を身に付けるとともに、自己調整しながら学習を進める力を育み、学力の一層の向上につなげていきたいと考えています。

今後、学校全体で、生徒一人一人の主体的な取組を支えるとともに、新たな挑戦を通して、生徒一人一人の個性と能力の伸長を図ってまいります。同窓会の皆様におかれましては、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



市川二中同窓会が現在も活動出来ているのは、ひとえに市川二中同窓会会員、二中教職員、PTAの皆様のご理解ご協力のおかげ様でございますので、ここに厚くお礼申し上げます。

しかしながら、市川二中を思う気持ちには年齢層の為か世代間にはばらつきが有り、同窓会活動への携わり方も温度差があるのが現状です。このままでは徐々に運営も難しくなる前に以下の様に思いますので、宜しくご理解下さる様お願い致します。

同窓会の近未来像

当同窓会は再発足以来昨年で25年になりました。第一期生が中心になり、様々な面で奉仕の精神を発揮し進めて参り現在に至っています。

様々な組織を維持・継続する為にはよく「人物・金」が必要と言われています。当同窓会はこの中で「物金」の面では賄えそうですが「人」の部分で将来に影を落とされています。現在理事の平均年齢は70歳を超えているのが現状です。このままでは近い将来の



挨拶

同窓会会長 齋藤 康 (16期)

行き詰まりは見えているのでは無いでしょうか？

新たな人材を

右記を踏まえて会員の皆様にお願したいのは、手を貸して下さる同窓生の登場です。主な活動は、同窓会全体の計画推進(アイデア豊富な方名簿の更新(エクセルを使える方)ホームページの更新(企画力溢れる方)会報の編集(文章が好きない方)賛助金集約と様々な支払い(会計に明るい方)などです。

年に数回の理事会・評議員会へ出席し、議案の審議が可能な方を募集しています。

定年を迎えになって社会生活と断絶したままでは、俗にいう「ぬれ落ち葉」・「粗大ごみ化」状況拭拭の為、年齢を超えた組織・同窓会への参画をお考えくださいませ。

市川二中は永遠です市川二中は創立以来75年を超えています。その歴史と伝統を伝えるのが、同窓会の存在意義だと思いますので、同じ想いをお持ちの方の登場をお待ち申し上げます。

恩師からのお便り

順不同、敬称略
「1」内は赴任された年

会員だより

順不同、敬称略
「1」内のお名前は出欠のご返信のみを下さった方

中川(向後)玲子【1969年】
同窓会会報、いつも懐かしく読んでます。初任
校市川二中でラッキーなスタート！ 教えるや
職員との出会いに感謝、立山連峰を眺めて育つ
た私、両親が佐原だったので千葉に就職、市川
二中に配属され、ラッキーなスタートに感謝。
注射恐怖症で予防接種やつてないので、コロナ
がおさまった時に参加したいです。

齋藤 純【2006年】
会報ありがとうございます。役員の皆様、ご苦
勞様です。二中間窓会の発展をお祈りします。

岩本 紀子【1973年】
大好きな「須和田が丘」のチャイムが聞こえる
地に居を構えて40数年。今回初めて出席しよう
と思ひ、楽しみにしています。宜しくお願ひし
ます。

相本(中根)清子【1955年】
今年も会報をいただき、ありがとうございます。
長田 強子【1987年】
今まで長い間ありがとうございます。
千葉(高木)正子【1949年】
お陰様で体調良好に過ごしていますが、諸事情
で欠席するかもしれませんが、ご迷惑をおかけし
ますが、よろしくお願ひいたします。

長男 千葉恒風
(長男 千葉恒風)
「返信ハガキをいただいた方」
高鍋 誠太郎



松田南大路誠一【長年にわたり、会報ありがとうございます。】
「26号以降の会報は辞退させていただきます。」
「本名 貞夫 勝天慈澄子 古賀(鈴木)操
倉井 計一」

山田 尚美【お世話になっております。久しぶりの
二中間和田ヶ丘での総開催、ぜひ出席と予定して
おりましたが、GWに足を捻挫し、まだ外出がま
まなりません。残念ですが欠席させていただきます。
ご盛會を祈っております。】
加藤 俊弘【お世話役の皆様、苦勞様です。ご盛會
を祈念しています。】
丸山 藤井初子【長、こ市川の香りを伝えて下さ
島田(谷川)麗子【会報毎年楽しみに拝見させて戴き
ました。私の事申し訳ございませんが、終活の
意味で皆様へ感謝、不要とさせて戴き、ありがとうございます。】
穴倉 鈴太郎【「同窓会活動25年のキセキ」届きま
した。有難うございます。感謝します。】
三村 武敏【これを書いてるのは2022年6月、
会報に掲載されるのは2023年3月、ということ
は4年振りに同期を表紙したということがあります。
コロナの影響が大きかったですね。同期会を見送ら
るを得なかった。これからせつと同期会を開催し
たいはあるけれど、とだけやれるか。でも友達に
は会いたいですね。】
中村 勝彦【「同窓会25年のキセキ」会報ありがとうございます。】
「ごさいます。役員各位のご努力に感謝いたします。
諸般の事情で総会欠席させていただきます。盛會を
祈念いたします。」
本吉 健也【「恩師からのお便り、会員だより」を真
「先に読み、高木先生のご健在、同期の友を目に浮
べながら大阪北辺の地から、遙かなる母校をなつか
しんでいます。ふるさとには遠きなりに想ひの
三村君頑張ってください。」

水い間お世話になりましたが、夫 守正は昨年
(2022)11月16日に永眠いたしました。二中
で最初に担任した生徒さん、毎年小平でクラ
ス会を開いて下さいました。教師冥利につきる
と喜んでおりました。ありがとうございます。
山本(赤沢)和子【1948年】
市川二中に教諭として、昭和23年4月、25年3
月まで勤めさせていただきました。母 山本和子
が亡くなりました。94歳でした。令和4年4月
13日没。
太田 隆道【1988年】
令和4年3月29日に吹奏楽部第6代顧問の太田
隆道先生が急逝されました。享年66歳でした。
遺族の佐藤真里さんに伺いました。
令和4年11月13日 享年98歳
毎年楽しみに待っていた「クラス会」「同期会」
への参加要請が、コロナ禍で開かれないうのが残
念だった。とのことでした。 齋藤 康

菅原 澄子【12代、菅原高校校長、夫人】
充実した素晴らしい会報をいただき感謝の念で
いっぱいです。伝統を守り歴史を伝える、より
よい同窓会へと改善を図りながら組織を大切に
して運営されている力強い皆さんに頭が下がります。
須和田の歴史ある美しい風景、そこに魅か
れる人々、その不思議な美にも気づかされた
た。自然と文化が交り合い人々はより良いもの
を生み出し発展していきま。新鮮なホームペ
ージも素敵です。会報(紙媒体)とともに今後の
発展を期待しています。役員の皆様方本当にあ
りがとうございました。

「松田小倉恵子 市川澄子」
岩佐池谷孝子 会報を送って頂きありがとうございます。
います。役員の方々に大変お世話になり感謝致し
て居ります。
工藤 綱子【いつもありがとうございます。】
井上(田村)富実子【コロナ感染でおそれて外出を控
えているので、足腰が大分弱っています。同期の人
たちに誘いをかけても、コロナのせいもありますが
健康上の理由で出られないという返事が多くてさび
しく感じています。元気が足りて盛り上げたい。
佐伯 美由【4/30会報の発送作業のお手伝い
加するため、二中の坂を上りました。右側の支援学
校の皆さんがお話する花畑は、色とりどりの花が
各々に「二つだけの生命」を輝かせ、杯映かせていま
した。戦後の混乱期に私たちを導いて下さった先生方
への感謝を新たに致しました。】
櫻井 壽一【親の介護で来田舎、今大都会と成り
ました。便利過ぎる街です。居座りました。学校の
花壇整理に毎日だったこと、江尻さんは良く指導し
てくれました。今日本洋園会会長、やめたかな？
佐藤 泰紀【役員の皆様ありがとうございます。ご
尽力に感謝申し上げます。会報いつも懐かしく読ん
でおります。同窓会の益々のご発展を祈念いたしま
す。】
森川 忠正【コロナ禍にも拘らず、素晴らしい会報を
作製・送付頂き、興味深く拝見しました。又ホーム
ページも年々充実してきましたね。関係役員皆様のご
ご努力に感謝致します。】
松本 誠一
2022年1月死去 (14期 松本健治)

「渡部南大路純子 藤澤 庸晴 渡邊昌彦」
柴田 矩雄【60歳定年後18年、海外旅行して楽し
ました。イタリヤ、ギリシャ、スペインの時、彼等
は毎日オリーブオイルを野菜につけて使っていました。
で、ガン等病気にいならずいらした。先般、血液
検査したところ、赤ちゃんと同等位血液がきれいだ
と云われ、良かったかと思ひました。】
岸田 弘【HPの改訂に感謝。1期生は今年度22
年卒業を頑張っています。コロナで「おにぎり会」
は中止なのが残念、専ら多摩湖堤防の散策、多摩湖
一周のサイクリング、テレビ、昼寝とコロナの影響
で「ナメタメ」体系の改訂、SDGs、脱炭素
DX、CXと課題山積で研究中です。
松本 森川茂子【1期生88歳、えー本当なの。気持
は若くありたい日々予定を組んで過ごしていますが
が、時折バタリと寝ることも多くあります。所
用が重なり、欠席させていただきます。
田中 信次【昔災害が忘れた頃に來ると云われま
したが、現在は忘れぬうちに來る様です。災害時
の心構えとして「自衛」自分の命は自ら守る。「共助
身近かいる 同士が助け合、公助」行政機関の
取り組みが必要と思われ。近年、異常気象が異
常でなく当たって来る傾向に危惧して居ります。
桑村 益夫【ホームページが格段に充実してきてお
り、関係各位のご尽力に深謝致します。一人でも多
くの会員がホームページを活用して交流したいもの
です。】
箱崎 石野佳子【同窓会発足に尽力された倉倉先生
は同窓生が母校と呼ぶ学校は、小・中・高・大学とあ
りながら「なせ」「市川二中」にこだわり、そのど
んな魅力を見出し出しているの、である。今も関心
事の高い課題として「私の胸中で暖めている」涙ぐ
んで、今更、恩師の私です。先年「伊勢神宮遷宮館
を、今回「奈良興隆寺御堂」を、同窓生建築家、栗生
明氏に喜びと感謝。
天野川崎睦子【新しいホームページに驚嘆！ 役
員の皆様様に感謝です。弟・妹と4人が通った市川
二中、同窓会、同期会、おにぎり会に3Dの級友と70
代に何度も遊びました。その都度素晴らしい方々
と出会い、活力を頂きました。今、校門坂を上れる
が思案中です。
山本 榮二郎【コロナ禍とか、何もする事がなくク
イズの専門雑誌を毎日遊んでおります。又、庭の花
を毎日観ては楽しんでおります。土、日は娘夫婦を
交えて麻雀を楽しんでおります。
松本 代田文字 会報ありがとうございます。】

柳樋口幸子 会報ありがとうございます。少々あ
るやが、なんぎになってきました。会報もたのし
みなのですが、送っていたたかなくて結構です。あ
りがとうございました。
藤井平島寛子【メールアドレスを書きましたが、
BCC送信をお願いするためお手をかけますので、
携帯のショートメールをお願いします。ホームペ
ージに国府台高校で3年間担任していただいた石本
剛先生の子息の「弾」さんが出ておりました
うれしかったです。
一篠田正徳 森愛 稚子 佐橋 省三 福地 身一
篠川 友野 美子 高橋 八木 和子
村松 赤沼 修治
小出 武男 会報楽しみにしています。役員関係者
の皆様、ほんとうにありがとうございます。
宮尾 高昭【80歳を越え「オマケ」の人生を楽しん
でいます。幹事の皆様、ほんとうに苦勞様です。
今村 松本 美恵子【役員の皆様方、ありがとうございます。
3年ぶりの出席となりますので、楽しみに
しています。経費節約のため会報をモノクロにもど
したら、と提案したことがあります。が、カラ
ーの方があって安心と、ビックリしました。
齋藤 田辺 美英子【会報ありがとうございます。毎
年楽しみに読んでいます。
大木 寿山 智津子【会報有難うございます。なつか
しい友のお便りを見て、お願ひを思ひ出してござ
います。会報これからは頑張ってくださいね。
飯島 栗山 千津子【体調がおまわしくないので、欠
席させていただきます。】
鈴木 壯弘【テレビの音が大きくなりました。
フレールならぬや、散歩やジムで何とか現状維
持しています。でも、担任のお名前にマークがつ
くよりは危ないかな。
高崎 久子【市川へ出かける勇気がまだありません。
役員として何も出来ずに申し訳ありません。コロナ
が収まって安心して出かけるように願っています。
同期、「元気なうちに」を合言葉に、エイト会
の皆様とお会い出来るのを楽しみにしています。
米村 さとみ 会報ありがとうございます。】

渡谷 依治 千恵子【毎年開催して下さい有り難うござ
います。福岡はとも遠く、中々出掛けられません。
皆様の御努力に感謝致しております。友達から素購
しい!! スーツと言われていました。
「松宮 昭和子 中野 寺田 泰子 山崎 雅夫
腰原 誠 小平 高島 洋子 渡辺 泰二郎
大月 恵美子」
鶴岡 宗雄【理事の皆様、ありがとうございます。
千葉正子先生お元気ですか。一寸心配しています。
9期80代友人、ヨネヤマツルくちゃん、同窓会に
て呼んでみませんか。
五十嵐 洋一【5月に80歳現役を続けられる幸運に
本当に感謝しています。夫婦共無病息災も継続でき
妻にも神仏にも感謝の毎日を送っております。
柘木 勇一【自由と平和
松本 かづ子
2022年4月死去 (14期 松本健治)
下田 勝広 (9期 川村雅昭)
令和4年6月20日に亡くなりました。

「加藤 吉朗」
小池 柴田 千恵子【役員の皆様、大変なお仕事御苦
勞様です。このコロナの中で編纂迄の大変さと思
いますと、欠席は申し訳なく思っています。そろそ
ろ友人達とも会いたいと思うようになりました。来
年こそは出席したいです。
染谷 武藤 尚江【同窓会会報送付、有りがとうござ
います。皆様の生活情報が感じられます。足、腰が
弱り出席は出来ませんが、賛助金は協力させて頂き
ます。
緒方 眞弓【おかげ様です、毎日元気にすごして
おります。地域の行事等に参加し、楽しんでおります。
飯高 健夫【総会、皆様にお会いするのが楽しみです。
又、吹奏楽部の演奏毎回ありがとうございます。
坂口 勝男【5月に転居しました。よろしくお願ひ
します。】
「鳥居 英彰」

「1」内のお名前は出欠のご返信のみを下さった方です

大阪で万国博覧会が開かれ、三島由紀夫割腹事件の起きた翌年、昭和46年に25期生は二中の坂を上った。編者は米国で開かれた「ピンボール」の一翼を担った。名古屋で開かれた世界卓球選手権のシングルス決勝を激然とテレビ観戦していた。

〈小学生の卒業も近かった頃だが、だぶだぶの学生服を着て二中の坂を上ってきたことがあった。校門は幸いしばらく練習をしていたテニス部。その練習は楽しそうにもきびしくそうにも見えた(中略) 早期の太陽が昇るが昇らないくらいに校庭でさわやかな空気をせいいっぱい吸ったこともあった。また霧柱に覆われたコートでひっくり返ったり。夏は暗くなるまで真直上でカンケリをしたことも〉

二中卒業に際し、生徒会誌『すわだIX号』に掲載された、テニス部長、郡司敏雄さんの一文だ。ここから体育系部活動に所属した25期生の回顧録を始めた。

中学時代が半世紀前の出逢いになっていくことにガク然とした。古い卒業アルバムを久々にめくりながら、しばし思い出に浸りました。
二中時代、一番真剣に取り組んだのが部活です。顧問は教務主任だった内先生で、自ら防具を着けて剣道の指導をしてくださいました。はなはなかつたですが、厳しさと優しさを兼ね備えた先生でしたと記憶しています。先輩方は干渉関係に厳しく、イヤになる時もありました。剣道が心底好きだったので、やめたいとは思いませんでした。
3年生の時に市川市内大会個人戦で優勝出来たことが何より一番嬉しく、その後50歳過ぎまで細々ながらも続けられたキッカケになった、ということも過言ではないと思っています。

剣道部・田手浩司

25期生は70年安保闘争や学生運動が終焉した後の「シラケ世代」に属される。在校中に「あさま山荘事件・沖縄返還・第1次オリーブショック」を経験し、音楽シーンでは荒井由香登場前夜にいた。

私が柔道部へ入部したきっかけは、クラスメイトの小塚智恵さんに誘われて見学に行き、先輩方の取り組み方に圧倒され「絶対入り」と思いましたが、3年生の優しい勧誘に心が揺らいで動機が不純な入りとなりました。しかし、待っていたのは甘い気持ちが変わるほどの厳しい朝練と放課後の練習の日々。板の上ではいつも投げ飛ばされたり押さえ付けられたりと散々。小塚さんには最後まで一度も勝つことが出来ませんでした。大柄が小塚で小柄が私だったので、「お前ら名字が粉らわしい」。何より辛かったのは、練習中に水を飲ませてもらえなかったこと。練習が終わると一目散に教室へ戻り、水道水をガブ飲みます。生温かくて胸が臭い水も、その瞬間はどんなに飲走よりも最高の美味しさでした。

9月になると強く優しい3年生の先輩方が引退され、寂しくて小塚さんと先輩の教室まで押し掛けた先輩の卒業と小塚さんの転校が、大好きでも部活をやめる勇気も無く続けた柔道でした。と言いつつ聞こえはいいですが、ホントのところ楽しみは部活終了後からで、クラス友と下校時間が過ぎて話し込み、帰りはわざと道回りをしておしゃべり。今さらながら二中時代は反省の3年間です。柔道部の皆様、不面目な部員で済ませて迷惑ばかり掛けてご免なさい。バカなことをしては笑っていた私は楽しかったです。お相手頂いた皆様、本当にありがとうございました。

柔道部・大塚典子

中学時代を通じて、あれほど胸の圧迫を感じた1分間はなかった市内大会の決勝。大方の予想通り二中对三中は春の決勝でも対戦し、逆転負けを喫していた。前半リードする中が、後半負けの増す三中の攻撃を凌ぎ切ることでできるか勝敗の分かれ目だった。私たちは野沢さんを中心としたマンツーマンやゾーンディフェンスを柔軟に切り替え、スピーディーに展開する典型的なチームリーダーの選手によるフットボールの三中は、追い上げの攻撃力に恐ろしいほどの迫力があった。この日も後半までのリードが終了3分前とうとう追いつかれ、突破を妨げようとした私がらフアールで退場となった。その時点で4回のフアールを取られているメンバーが他にもいた。主力の一人である出口さんを、大会前の腕の骨折で欠いていない。いつも冷静な齋藤さんが手に付かない。長谷川さんの掛け声が震えている。齋藤さんと野沢さんがシフトを決めるが、すぐに点を取り返される。1点リードで残り30秒を切った。

〈終了のピストルが待ち遠しい。三中最後の攻撃だ。凌げよう。計時係が時計を睨んだ。その瞬間、喚起で全員が飛び上がった。〉

夏休み前半の蒸し暑い体育館での密度の濃い練習を経て県大会に臨んだが、1回戦柏市立光が丘中学校に完敗。実力の違いを感じさせられた。3年生になった時、千葉大学を卒業、新採教員として赴任された佐川先生のご挨拶で、大学時代にバスケットボールをしていたお話を聞いて、すぐに部員みんなまで職員室へ向かい、指導をお願いします。決して威圧的な指導はせず、兄のように温かく声を掛けてくださいました。部員たちの主体的な意識を大切に、技術面はもちろん目標に向かっていく精神面でも支えとなってくれました。と感じています。

バスケットボール部・藤井千春



陸上部は走ることが好きな子どもたちの集まりで、速い子ども自分の記録向上を目指しながら、和気藹々と練習していました。練習時間も一時間半程度で朝練もなく、現代の部活動と比べるると大分ゆるやかでした。練習終わりは、校庭の200メートルトラックでリレをしました。最後は尾から、タカジク先生(大学時代は短距離選手)が追いかけて来て、バトンで頭をコソッ！前を走る子は普通の山姥に追われるように恐怖に駆られて走る、観ている子たちは爆笑!! 今なら「体罰」「いじめ」と言われてしまつたかもしれません。どんな時代でした。当時の部員のみならず、今でも、陸上部の思い出が楽しいものであれば幸いです。

顧問として吉田由美先生、故高橋剛先生、輝陽子先生にご指導いただきました。ひとつの種目だけにこだわることなく「走跳投」様々な種目に取り組ませていただきました。その結果、3年時の市内大会では多くの仲間が決勝に進み、総合優勝をすることができました。

今、教師の働き方改革で中学校の部活動指導が問題になっています。当時の先生方も忙しい勤務の中で、ご自分の時間を削って放課後のみならず休日も、しかもほとんど無報酬で部活の指導をしてくださったこと、心から感謝しています。

陸上部・小林 潔子



下校時間になると、放送委員会がチャイム代わりにさまざまなジャンルの音楽を流してくれました。『モーターリィ』であったり、外国映画のテーマであったり。中でも編者にはよく「プロレタリアム」「青い影」はイントロが始まった途端須和田が丘の落陽はももちろん、過ごした3年間すべての光景が瞬く間によみがえるような「二中メロディ」として、今なお耳に残り続ける。

卒業アルバムを引っ張り出して、思い出しながら書いています。

私たちの学年は篠田久夫さんが主将を務め、戦力的には跳子商業で夏の甲子園出場を果たした野平健雄さんを中心としたチームでした。部を途中でやめた方も多く、最後まで残ったのは篠田さん、野平さん、横山正敏さん、伊藤弘さん、中島清晃さんと私の6名でした。顧問は石井和夫先生で、外間守正先生にもご指導いただきました。私たちが1年生の時の3年生に良い選手が揃っていて、市大会で優勝し県大会に出場しました。2年生の時市大会で敗戦しましたので、3年になったら是非とも優勝したいという思いが強かったと思います。結果は初戦に勝ち、二戦目で負けました。打力の弱いチームで初戦も守り切った勝利だったと記憶しています。個人的には、七中との練習試合で途中でピッチャーをさせていただいた時、ストライクが入らずランナーを出しては打たれる、という散々な結果だったことを今でも強く覚えています。通勤で東西線を使っていることから、行徳駅近くの線路沿いにある七中グラウンドを見るたびに思い出します。

野球部・丹下 健



私達の学年は4人だけでしたが、寺嶋先生(20代校長)のご指導で3年生最後の市内大会(優勝)県大会に出場出来た事が良い思い出です。
バレーボール部・本間(関谷)直子
関谷さんが部活を終え、体操着の全身を泥まみれで教室に戻ってきた日を憶えている。卓球部はいいわよね、汚れなくて。バレーもバスマットも室内競技だ。ピンポン玉相手に屋外は無理だという競技性に恵まれていたことを母校校庭のバスケット・ゴールリングを見ると、今も思う。

(25期生・回顧録)



ここは栗本が適任と思うけど、指名頂いたので、2年生の時、新体育館建設工事のため練習場を失い、許可を得ずに昇降口に一台置いてちまちまと練習。園分の自宅に卓球台を所有している部員の所で練習する園分在住の3名と別活動になった。担任の大坂先生から「このクラスの栗本、前澤、藤本(幸子)が所属する卓球部が土間で練習しているのは見ていて忍びないから、2年1組の教室を放課後卓球部に提供したいが」というお話に、クラスの賛同ももらえたことが良い思い出になっている。隣りの2組(吉田先生の教室は女子部員が使用してもらえなかった)もつながった。ただ、1組を使用した男子は部活終了時間を過ぎても教室を明け渡さないことで、「時間にルーズ」とクラスメイトから指摘され「軒先貸して母屋取られる」とはこのことだ」と大坂先生から叱責された苦い思い出も。それでも新人戦は団体戦をオーストラリート勝ちの優勝、個人戦はベスト8まで県大会出場の中で、エースの朝倉君がベスト16で敗退したが、準優勝(石井・ベスト4(前澤)・ベスト8(石川))と3人入ったことから、翌年の市内大会は男子全5種目優勝を掲げて達成。県大会団体戦は松戸六中? に勝利した後、前年に全国優勝した滝沢中と当たりストレート負け。

私は51歳の時から卓球を再開して、市川市内の大会に出場しています。卓球は何歳からでも始められる生涯スポーツです。練習したい方がいらっしやいましたら、日曜日13時~16時に菅野小学校体育館で二中の生徒と混じって練習していますので一緒に卓球しましょう。現在、二中卓球部は私たちと現役時代に苦業を共にした26期の後輩、高橋正弘君が長年コーチをして、市内では常に1位か2位。県内でも強豪校となつて、関東大会まで幾度となく出場しています。

卓球部・前澤 治男

私、部活をよくサボってたんです。文化系クラブの友達とだったから、早めに下校する人たちと違うし、オープンイイおしゃべりしてました。そんな時、オリーブワイおしゃべりして。市川の食品売場で、ソフトクリームを生まれて初めて食べました。部活は出ずに陸上部の安田明子ちゃんと同じの練習したこともあって、朝早〜学校へ行って一緒にやったことが多かったけれど、体操競技の種目は「床平台お跳馬」で「段違い平行棒」は、高校生になってからの種目でした。それそれに規定演技と自由演技があります。最後の大会で平均台の得点が、セツちゃん(清水節子)より高かったことが何より嬉しかった。部活終わりにももらって飲んだ、学校の大きな冷蔵庫に冷やしてあった残り物の牛乳の美味しかったこと(部活中の水分補給がNGだった時代ですからね)。

体操部・小葉(鈴木)美奈子

目標は県大会出場でしたが、決定戦のPK合戦で敗れ、思いを果たすことはできませんでした。顧問の先生は2年生までは植松先生で、3年になって戸村先生になり指導が全く変わりましたが、とても熱心で面倒見がよく大好きな先生でした。サッカー部はやっぱり個性の強い面々が揃っており、色々な面でも楽しい部活でした。今思うところ、出るんなら3年がよかったけど、いい仲間との素敵な出会いが3年間続けたら理由がな、と思います。(トッテモ輝いていた日々が送れたな)と懐かしさでいっぱいです。

(もう)無理でしょうけどあの時のメンバーで、またサッカーができたらイナイナ... せめて、みんなで思い出話に花を咲かせることができるような日があれば、と思います。記憶が薄れる前に...
サッカー部・山内 邦彦

霜柱の立つ早朝からカラスが寝床に帰る日暮れまで、白球を追いかけた日々を今をぼんやり思い出しています。卒業後の50年間に数多の人と関わってきたわけですが、ふと部活動の中で学んだことがその後の人間関係の基本になっていたことに思い当たります。何の得にもならないと思えた時間が育んでくれたもの大きさを改めて痛感します。

コロナ禍やウクライナの戦争など予想もしなかったことが起つたり、時代の潮流としてはエクスボネンシャルな技術革新が、大きなそして急激な社会と個人のトラジコメーションを引き起こすと言われています。私たちはこの20年、人と接近することが怖くなつたり、逆に強烈な人恋しさを感じて過剰してきました。今、人間関係のあり方を見直すことがとても大切に思えます。中国に「何事も人に当たれば解決できる」(聾人義关系)という言葉があります。四千年の知恵をもつて、大変革の時代を乗り越える必要があります。

テニス部・郡司 敏雄

前出のすわだIX号には、25期生の部長さんたちが後輩へ贈る言葉として団体競技、個人競技を問わず「チームワークの大切さ」が記され、また「部の灯を消さぬよう」に願いを込めたものが多く寄せられた。

最終を信じずルバング島に隠れ住んでいた、元日小兵の小野田寛郎少尉が日本への帰国を果たした3日後、二中の坂を後にした。三日後は、スターダストに陣取った在校生に見送られた。この後、昭和50年代の体育系部活動は県大会優勝や入賞、バスケットボール部とバレーボール部の全国大会出場へつながることになる。

(文責) 栗本

「1内のお名前前は出欠のご返信のみを下さった方です」

★41期

浮谷 健司郎 ありがとうございます。

★42期

栗原 栗恵順子 山崎 由利子 宮崎 紘一

★43期

山崎 恒樹 役員の皆様、今回をもって会報を不要とさせていただきます。永い間ありがとうございました。深謝致します。

★44期

野吾 松弘紀子 長いご会報お送り下さり、ありがとうございます。コロナ下の大変さ、感謝致しております。東京の名所、高尾山のおもてに任せて早や50年余り、縁多本当により環境で、もう少し元気あられるかと思っております。

★45期

松岡 厚子 青山 福本由美子 市川 光元 坂倉 王國浩 伊佐木横山栄子 豊島 勲

山口 美智子

★46期

高瀬 三喜男 週一度種々ドミントンで体を動かし、余生を楽しんでいます。

★47期

吉田 錦木直江 今回も仕事の都合で出席出来ません。皆様にお話し、お伝え下さい。

★48期

神谷(金澤)久子 会報を難うございます。毎回感謝致しております。何時か、恋人から来たラブレターを持つての様に、嬉しく拝読させて頂いています。世界を平和と共に皆様の健康をお祈り致します！

★49期

星 明夫夫 いつもお報告してくれて、ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

★50期

寺田(亀井)美善江 いつもご連絡ありがとうございます。なかなか出席できず、失礼しています。70歳代なかばになり「あつちが痛い、こちが痛い」といいながら何とか元気にしています。

★51期

生田 立原源子 北川(末島)純子 山中悦二

★52期

植葉 英明 人生90年、もうちょっと元気でがんばります。

★53期

仁宮 徳田初子 いつもお手数かけます。コロナでも元気にさせてます。

★54期

安川 一 宮城県塩釜市に住んで30年になります。何もお手伝いできません。申訳ありません。会報のなつかしい写真や記事を読ませてもらっています。ありがとうございます。

風見 義夫 今はコロナ禍で休止中ですが、気の合う14期生10人程で毎月集まる飲み会が楽しみです。再会を待っています。

吉田(市川)陽子 コロナ禍にもめげず「同窓会報25号」をありがとうございます。私にとって思い出される二中の風景は、大谷吉造りのスタンドです。運動会、マラソン大会、生徒総会等々々つかしいシーン出揃い取博まひびます。

印出(網取)博美 少しも少しと思っていたのに、未だコロナの消滅も叶わず「時間を奪われる」気がしています。「L.I.D.I.V.O」というコーラスグループのカルロス・ワリンもコロナで亡くなり、「I'm not so good boy」の録音が貴重な思い出となりました。今年はコンサートに行く予定だったに残念です。

有本 吉男 封筒を廃棄してしまったため、会員番号不明で申し訳ございません。

小島 英俊 同窓会の運営、たいへん苦勞様です。H・Pで皆様の活動の様子を楽しく拝見しております。

須藤 幸子 役員の皆様、今年もすばらしい会報ありがとうございます。楽しみになつかしく見ております。御尽力にただただ感謝です。

松本 健治 役員の方々、いつも苦勞様です。今年22年の1月に6期の兄、松本誠一が亡くなり、相次いで4月に9期の姉、松本かづ子が亡くなりました。同じ中でお世話になりました。

鈴木 尚賢 今年25号から会報送付者が減り、従来からの便りが少なくなるのはさびしいですね。これからは同窓会日・Pを活用して幅広い会員との交流が続く様に!! 期待しております。

【中黒 栗田和子 江口 稔 粟生 明 高井 貞明 小平 実 田村 幸男 大滝 天逸和子 村田 健二 湯浅 峰子 坂井 敏彦 齋藤 由夫】

★55期

松丸 竹雄 会報いつもありがとうございます。同窓会会報の送付ラベの住所が、事務局のパソコン入力ミスがありました。当方は市川市ではありません。

★56期

藤本 山崎きよ子 第25号同窓会会報を難うございます。同窓会報25年「苦勞様です」。すばらしい会報を多くのお会員さんに見て頂きたい気持ちでした。これから役員さん、楽しみにしています。

★57期

高矢 正彦 会報の送付、ありがとうございます。コロナ禍の中、会報作り大変だったと思います。会報を手にとり読みます、須和田の風景が目につきました。

★58期

相田 修 いつも会報をありがとうございます。毎回懐かしく読ませていただいています。コロナが早く落ち着く事を願っています。

★59期

池田 糸井 加津江 コロナ禍で同期会も開催できませんが、70歳古希のお祝い盛大に同期会も開催することを願っています。

★60期

佐藤 仁一 体調を崩し、歩行もまっならず参加の思いと裏腹、申訳ありません。

★61期

田中 昇七 澄子 コロナ禍の中、「苦勞様です」。感謝申し上げます。お墓参りに須田和徳園まで来たとき、市川二中方をあいかわらず廻らせてもっています。コロナ禍の中で楽しみにしていた同窓会総会へまた参加させていただけたときがきた、うれしさがこみあげました。

★62期

川部 信之 今も月に上京したばかりゆえ、欠席させていただきます。来年23年は、都合が合えばぜひご参加したいと思っております。会が盛会となることを祈念いたします。

★63期

高橋 和子 21期2組の高橋正美も出席予定です。

★64期

浅井 清志 2023年5月4日、会報25号が届きました。昨年「手元ない会報を見ることはできません」のでしようかと書きましたが、同窓会ホームページにしていることができるとのこと。ありがとうございます。

★65期

湯浅(直井)理恵子 いつも盛りだくさんの情報ありがとうございます。会報25号の「先輩後輩ふかむか真一四」さんのランチ、おいしかった！

金子(加藤)高子 会報いつもありがとうございます。毎回来しみに拝見させて頂いております。皆様お元気でお過ごし下さいませ。かしこ。

★66期

浅岡 健一 松本直三 佐久間 正海 鎌倉 行男

★67期

廣田(野澤)孝子 すみません、住所が変わっています。1丁目がつきました。宜しくお願い。

菅 文夫 「三種の神器」の血圧計・体重計・歩数計で健康管理をしながらウォーキング・フットボール(歩いて行くサッカー)で運動不足を解消しながら元気に過ごしております。

北藤 素登 素晴らしい同窓会活動誌ですね、頑張ってください!

齋藤 修平 同窓会長斎藤様、役員の皆様、お手数掛けましたが、会報病院致しました。昨年(21)11/8、バイク事故で入院、左足骨折で長期入院中です。現在リハビリ、夏には退院、社会復帰予定です。会員たよりに3名、懐かしい名前見つけました。皆様ありがとうございます。

小幡 敏夫 コロナ禍にあっても活動されてきた役員の方々、ありがとうございます。今回より会報の送付方法を本格的に見直しなどの合理的施策について、は、会員各位からも賛同が得られるでしょう。又財政的には大中長が実現すると思います。今後は身軽になつて中身の濃いパワーある会として、さらに発展される事を望みます。

川上(大久保)みづ子 コロナ禍、会報作業お疲れ様です。これからも同窓会が長く続いて行きませう皆さん、ご協力お願いします!

伊藤 あい子 70の坂は何か過ぎたが、年々あちこちの故障が増え、メンテナンス多々です。コロナ禍の中、脚は衰え横幅が増え、すつかり姿やんやんになってしまつた。元気印の看板は半崩れ状態です。佐々木欠倉あい子 会報の内容がとても充実して楽しく、又なつかしく読みました。ありがとうございます。

安藤 達夫 時代の流れはいえ、制服がブレザーに変わつてしまふのは、さびしいような残念なような。校章と校歌だけはこれまで通りであつてほしいです。

益子 勇次 コロナ制限が続いたが、仕事趣味社会活動交友女と平日休日、昼夜共に70歳以前に比べさらに多忙の日々です。自省と自制を心掛け、学びの多い時間を過ごしています。渡航したいが解禁や状況好転はいつになるのか? 少し同窓会活動の手伝いを始めました。

佐藤 政幸 同窓会総会が校庭の石段スタンドを見ることが出来ます。老朽化していますが、永く残つて欲しいものです。

半田(荒本)純子 会報発送を久しぶりに手伝わさせていただきました。会長始め委員さんのご努力で新方式となり、作業が以前と比べ格段に早く終了、すくに帰宅できるもお話し、中山法華経寺、東山魁夷記念館まで足をのびし充実した一日となりました。

高瀬 康夫 同窓会会員の中から積極的に関わつて下さる方々をお待ち申し上げます。定年後、何らかの形で世の中とつながっている事、若さを保つ為大切と考えています。

長島 藤河和子 役員の皆様、ありがとうございます。困難な状況で会報作製にご努力なさつて頂き、感謝申し上げます。コロナ禍の終息も見えませんが、皆様御身お守りなさいますよう願っております。秀平(妹尾)まさ子 わざわざ会報を送付頂きました。有難うございました。同窓会活動の維持、お世話役種々ご苦勞の多い事存じます。二中は二年間だけのお付き合いでしたので、ほとんど思い出も残っていないのが正直なところです。身辺整理の年代ですので、会報は「無用」。

【柏原利治 高野 青木澄子 富永 高一 小倉 小酒井 美津枝 長谷川 恒地 敬治】

★68期

山中 暁 川田先生のコメント、なつかしく拝読しました。あの当時、先生達に迷惑をかけたことを思い出します。石橋先生「メン」なさい。会報委員の皆様、御苦勞様です。ありがとうございます。

澤瀬 御志 弟娘息と私の4人が卒業し、代表として私が参加させていただきました。先月(22年4月)二中の坂を上り、須田田公園(散歩)、50年余前と同様桜が咲き、変らぬ二中の校舎を見ました。生徒の姿と同様、美しく、元気をもらいました。

★69期

奥田 悟 会報ありがとうございます。

★70期

佐藤(内藤)浩美 今年も同窓会のお知らせありがとうございます。

★71期

石井 森川 幸子 お世話になります。私達の世代も還暦を迎えました21年度、コロナが落ちついたら皆さんにお会いしたいものです。

★72期

富岡 浩典 いつも会報を楽しみにしています。今でも同級生と会えるのが楽しみです。

★73期

美澤 留野みどり 会報の送付を希望します。よろしくお願ひ致します。

★74期

中村 圭 郎 死去

★75期

【米倉 田中(五)月】

★76期

【高崎 泰臣】

★77期

柴田 勝人 吹奏楽部の関連で急遽参加することになりました。締切後申し訳ありません。

★78期

名波 悦生 松戸市在住。一人息子が結婚し、夫婦二人暮らしです。

★79期

【杉山 伊藤 幸子】

★80期

丸山 吉田 悦子 いつも会報誌をありがとうございます。今後は送付は無用ですが、皆様のご活動がある事はとても感謝しておりますので、賛助金のみのご協力をさせていただきます。

★81期

【雨宮 慶 田中 河合 明日香】

★82期

白井 御酒 本望 娘も息子も二中を卒業し、しばらく二中に縁がない状態です。皆さんお元気です。

★83期

【浅利 竹本 正子 樽見 広明】

「1内のお名前前は出欠のご返信のみを下さった方です」

森田(粉山)さき子 同窓会会報、いつもありがとうございます。させていただきます。楽しみにしています。21年度は、都立二中から須和田が丘で過ごした時代から遠くの未来に立ち、今あの日々がとても愛し慕っています。

増田(重原)美代子 第25号の会報、とてもきれいでステキでした。熱い思いが伝わってきます。ありがとうございます。

北山 陽一 自宅近くに小学校、中学校があり、毎日元気に登校している子供達から元気をもらっています。コロナが収束し、二中の仲間と市川で一杯できる日が来るのを楽しみにしています。

田中 新一 役員の皆様、コロナ禍での会報発送ありがとうございます。18期の皆さま、お元気ですか。私は元気にしております。コロナが長く続いており、私は色々な集まり、旅行などを控えています。早くコロナが終息し、また皆さまと会えることを楽しみにしております。

【佐藤 定夫 杉山 照枝】

【49期】

藤田 孝市 和子 梁谷 役員の皆様、本当にありがとうございます。お陰さまで同期や前後の方々の消息も知ることが出来ます。専業主婦が、当妻夫婦はクラスメイト同士なので、50年間ブラスバンドで過ごしてまいりました。70歳を過ぎましたが、これからも元気に過ごしたいと思ひます。皆様にお会いできる日を楽しみにしております。

【松本 伊佐夫 金子 元久 星 邦明 武井 喜美子 清水 石川 眞理子 奥 吉廣】

★48期

【高橋 修三】

山崎 勝美 いつも会報ありがとうございます。今年(22年)は参加できませんが、来年は総会へ出席できればと思ひます。次回を来月に楽しみにしています。

【根本 竹展 加藤 丹下 伸子 淺岡 裕】

★24期

石本 恵理 私には中学の時からずっと同じところに住み、家庭菜園やオーケストラ、洋裁を楽しんでいます。妹(子)25期(小田原在、弟(彈)26期(ベルギー)住も元気に過ごしています。

★25期

★26期

★27期

★28期

寺田 欣司 定年後も5年間、再雇用により千葉県庁に勤務しておりますが、令和5年度で最後の1年となります。会報の編集と送付につきましては、いつもありがとうございます。ご返信もお待ちしております。申し訳ありませんが、次号より会報の送付は辞退させていただきます。

栗本 弘彦 平和の祭典が開催されているなか、世界の中で紛争は続、なにこの不思議なけれど。

【上野 志世子 井熊 一宏 原田 武寛 眞子 芳野 豊 宮原 清水 知子】

★29期

岩佐(石橋)佳子 毎年、会報をありがとうございます。半世紀以上続いていた旧制服が、新制服へと変わったのですね。後輩の皆様! 新しい制服で毎持ちも新たに二中を盛り上げていって下さい。

★30期

★31期

★32期

白井 御酒 本望 娘も息子も二中を卒業し、しばらく二中に縁がない状態です。皆さんお元気です。

【浅利 竹本 正子 樽見 広明】

★33期

★34期

板垣 原 清美 毎年会報を送って頂きまして、ありがとうございます。結婚で市川を離れて37年、中学校時代を思い出しながら、懐かしく拝見させて頂いています。

【木村 小林 千江子】

★35期

★36期

佐藤(内藤)浩美 今年も同窓会のお知らせありがとうございます。

石井 森川 幸子 お世話になります。私達の世代も還暦を迎えました21年度、コロナが落ちついたら皆さんにお会いしたいものです。

富岡 浩典 いつも会報を楽しみにしています。今でも同級生と会えるのが楽しみです。

美澤 留野みどり 会報の送付を希望します。よろしくお願ひ致します。

中村 圭 郎 死去

【米倉 田中(五)月】

★37期

★38期

柴田 勝人 吹奏楽部の関連で急遽参加することになりました。締切後申し訳ありません。

名波 悦生 松戸市在住。一人息子が結婚し、夫婦二人暮らしです。

【杉山 伊藤 幸子】

丸山 吉田 悦子 いつも会報誌をありがとうございます。今後は送付は無用ですが、皆様のご活動がある事はとても感謝しておりますので、賛助金のみのご協力をさせていただきます。

【雨宮 慶 田中 河合 明日香】

★39期

★40期

★41期

白井 御酒 本望 娘も息子も二中を卒業し、しばらく二中に縁がない状態です。皆さんお元気です。

【浅利 竹本 正子 樽見 広明】

★42期

★43期

浮谷 健司郎 ありがとうございます。

栗原 栗恵順子 山崎 由利子 宮崎 紘一

山崎 恒樹 役員の皆様、今回をもって会報を不要とさせていただきます。永い間ありがとうございました。深謝致します。

野吾 松弘紀子 長いご会報お送り下さり、ありがとうございます。コロナ下の大変さ、感謝致しております。東京の名所、高尾山のおもてに任せて早や50年余り、縁多本当により環境で、もう少し元気あられるかと思っております。

【松岡 厚子 青山 福本由美子 市川 光元 坂倉 王國浩 伊佐木横山栄子 豊島 勲 山口 美智子】

★44期

★45期

★46期

高瀬 三喜男 週一度種々ドミントンで体を動かし、余生を楽しんでいます。

吉田 錦木直江 今回も仕事の都合で出席出来ません。皆様にお話し、お伝え下さい。

神谷(金澤)久子 会報を難うございます。毎回感謝致しております。何時か、恋人から来たラブレターを持つての様に、嬉しく拝読させて頂いています。世界を平和と共に皆様の健康をお祈り致します!

星 明夫夫 いつもお報告してくれて、ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

寺田(亀井)美善江 いつもご連絡ありがとうございます。なかなか出席できず、失礼しています。70歳代なかばになり「あつちが痛い、こちが痛い」といいながら何とか元気にしています。

生田 立原源子 北川(末島)純子 山中悦二

植葉 英明 人生90年、もうちょっと元気でがんばります。

仁宮 徳田初子 いつもお手数かけます。コロナでも元気にさせてます。

安川 一 宮城県塩釜市に住んで30年になります。何もお手伝いできません。申訳ありません。会報のなつかしい写真や記事を読ませてもらっています。ありがとうございます。

風見 義夫 今はコロナ禍で休止中ですが、気の合う14期生10人程で毎月集まる飲み会が楽しみです。再会を待っています。

吉田(市川)陽子 コロナ禍にもめげず「同窓会報25号」をありがとうございます。私にとって思い出される二中の風景は、大谷吉造りのスタンドです。運動会、マラソン大会、生徒総会等々々つかしいシーン出揃い取博まひびます。

印出(網取)博美 少しも少しと思っていたのに、未だコロナの消滅も叶わず「時間を奪われる」気がしています。「L.I.D.I.V.O」というコーラスグループのカルロス・ワリンもコロナで亡くなり、「I'm not so good boy」の録音が貴重な思い出となりました。今年はコンサートに行く予定だったに残念です。

有本 吉男 封筒を廃棄してしまったため、会員番号不明で申し訳ございません。

小島 英俊 同窓会の運営、たいへん苦勞様です。H・Pで皆様の活動の様子を楽しく拝見しております。

須藤 幸子 役員の皆様、今年もすばらしい会報ありがとうございます。楽しみになつかしく見ております。御尽力にただただ感謝です。

松本 健治 役員の方々、いつも苦勞様です。今年22年の1月に6期の兄、松本誠一が亡くなり、相次いで4月に9期の姉、松本かづ子が亡くなりました。同じ中でお世話になりました。

鈴木 尚賢 今年25号から会報送付者が減り、従来からの便りが少なくなるのはさびしいですね。これからは同窓会日・Pを活用して幅広い会員との交流が続く様に!! 期待しております。

【中黒 栗田和子 江口 稔 粟生 明 高井 貞明 小平 実 田村 幸男 大滝 天逸和子 村田 健二 湯浅 峰子 坂井 敏彦 齋藤 由夫】

★55期

★56期

松丸 竹雄 会報いつもありがとうございます。同窓会会報の送付ラベの住所が、事務局のパソコン入力ミスがありました。当方は市川市ではありません。

藤本 山崎きよ子 第25号同窓会会報を難うございます。同窓会報25年「苦勞様です」。すばらしい会報を多くのお会員さんに見て頂きたい気持ちでした。これから役員さん、楽しみにしています。

高矢 正彦 会報の送付、ありがとうございます。コロナ禍の中、会報作り大変だったと思います。会報を手にとり読みます、須和田の風景が目につきました。

相田 修 いつも会報をありがとうございます。毎回懐かしく読ませていただいています。コロナが早く落ち着く事を願っています。

池田 糸井 加津江 コロナ禍で同期会も開催できませんが、70歳古希のお祝い盛大に同期会も開催することを願っています。

佐藤 仁一 体調を崩し、歩行もまっならず参加の思いと裏腹、申訳ありません。

田中 昇七 澄子 コロナ禍の中、「苦勞様です」。感謝申し上げます。お墓参りに須田和徳園まで来たとき、市川二中方をあいかわらず廻らせてもっています。コロナ禍の中で楽しみにしていた同窓会総会へまた参加させていただけたときがきた、うれしさがこみあげました。

川部 信之 今も月に上京したばかりゆえ、欠席させていただきます。来年23年は、都合が合えばぜひご参加したいと思っております。会が盛会となることを祈念いたします。

高橋 和子 21期2組の高橋正美も出席予定です。

浅井 清志 2023年5月4日、会報25号が届きました。昨年「手元ない会報を見ることはできません」のでしようかと書きましたが、同窓会ホームページにしていることができるとのこと。ありがとうございます。

湯浅(直

「」内のお名前は出欠のご返信のみを下さった方です

- 令和4年度 部活動・諸活動の実績**
- ・サッカー 支部総体△フロック第3位
支部1年生大会第3位
支部選手権個人ベスト32
 - ・テニス 支部1年生大会個人部第3位
支部選手権個人ベスト32
 - ・陸上 全日本通信大員大会1年100m第5位
支部総体100mハドル100m第1位
200m第2位
県総体1年100m第6位第7位
支部新人駅伝大会第2位県大会出場
 - ・陸上 支部総体1年生走り幅跳び第3位
支部駅伝大会第4位県大会出場
 - ・バスケットボール 支部新人駅伝大会第4位県大会出場
支部選手権第3位県大会出場
 - ・バレーボール 秋季新大会交流フロンティア
支部春季大会 団体優勝県大会出場
 - ・卓球 支部春季大会 団体優勝県大会出場
支部総体 団体優勝県大会出場
 - ・合唱 県フロンティアコンテスト銅賞
県吹奏楽コンクール△部門賞 本大会出場
県フロンティアコンテスト西部地区市川大会
金賞打楽器部 部銀賞
本管の部 銀賞
中学生の部 銀賞
 - ・英語 市川市読書感想文コンクール 優良賞
県中高書き初め展覧会 書賞賞
 - ・美術 市川市発表会 EXHIBITIONの部第3位
美術 市川市児童生徒作品展優秀21名
美術 市川市児童生徒作品展優秀6名
家庭 市川市児童生徒作品展優秀7名
 - ・技術 市川市児童生徒作品展優秀7名
技術 市川市児童生徒作品展優秀7名
技術 市川市児童生徒作品展優秀7名
技術 市川市児童生徒作品展優秀7名
 - ・健康 徳島の健康週間における健康学校代表者優秀賞
白眉台エッセイ委員会 市川市清掃行政協力賞表彰



#自由進度学習・単元テスト導入

従来は黒板を使用した一斉授業でしたが、タブレット導入などにより生徒の理解度に合わせて学習できる事になりました。そこで、中間や期末テストの様な試験範囲や期間を区切る方法から単元テストとし、学習進度に応じた単元テストへ随時切り替えました。市内で一番最初の取りくみなので、クラブ活動の進め方や高校入試への影響など賛否の意見が出ています。

#須和田の丘支援学級(養護学校)校舎

会報25号19頁で建設工事・埋蔵物発掘調査を載せましたが、順調に工事進み令和4年9月から使用を開始しました。2階には二中生徒も使用できる教室が有ります。

← テニスコートのスペースにできた校舎

市川二中・同窓会落穂ひろい

文と写真：斎藤

#通学区域の見直し

教育委員会では市川市内の各中学校、校舎の建替えが市川一中から始まるのに伴い、小・中学校一貫教育を進めるため通学区域の見直しが始まります。例えば真間小の場合、現在卒業後は一中と二中に進む児童に分かれていました。これを卒業生全員が二中へ進学する為には真間小の学区を見直す事が必要になります。具体的には未導入ですが、令和5年度から徐々に進めるそうです。

#同窓会関連書籍など国会図書館へ

同窓会再発足のキッカケになった『市川二中五十年史』は、五十年史編集委員長の山田齊氏(一期・再発足当時理事)が既に国会図書館へ納品(本)してありました。5年程前、市川二中同窓会再発足記念事業の一環で制作した記念冊子『坂の上の楓たち』と二中吹奏楽部演奏による校歌などを収録した『市川市立第二中学校校歌 須和田が丘』の二点を国立国会図書館へ納品(本)しました。会員のお手元へ会報26号が届く頃には、国会図書館のホームページ検索サイトで蔵書としてになっている事が確認できると思います。市川二中に同窓会が存在している事を国で永久保存になります。➔

A-M 044254

〒285-0854 千葉県佐倉市上原

青藤 藤 令和4年10月27日 国立国会図書館

受領書

この度は、下記の資料を御寄贈いただき厚くお礼申し上げます。御寄贈いただきました刊行物は、広く公共の利用に供するとともに、国民共有の文化的資産として永く保存してまいりたいと存じますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

なお、下記にある資料も含め、御寄贈いただいた資料については、当館での作業終了後に「国立国会図書館蔵書」で検索できるようになります。受入れ作業の終了までにはおおよそ1か月前後かかりますが、事情によってはもう少しお時間をいただく場合がありますので、御了承ください。

URL : <https://iss.ndl.go.jp/>

資料を御寄贈いただいた際に当館が取得した情報は、当館の収集業務のみに利用し、他の目的のために利用することはありません。

今後も国立国会図書館の活動に対し、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記	
市川市立第二中学校校歌 須和田が丘	1点 計1点

御不明な点につきましては、以下の係までお問い合わせください。

〒100-8024 東京都千代田区永田町1-10-1
国立国会図書館 収集部第二係
国内資料課 収集第二係
Tel. 03(5084)3231 内線24622
Fax. 03 (3504) 1569
E-mail : kizo@ndl.go.jp



昨年の「母の日」に合わせて表示した駅名が、地上波のTVで放映されました。

皆様お元気でしょうか。コロナ禍が続いていますので、秋の「おにぎり会」は残念ながら中止です。「開催中止連絡」では無味乾燥なので「おにぎり会」ニュースにしてみました。

中止になりましたが、第2回は「国会議事堂正面入り口(写真)→憲政記念館→霞が関(昼食)→庭園の桜鑑賞」の予定でした。コロナ禍の影響で「霞が関」は休止、その後「憲政記念館」の改装で「霞が関」は廃業してしまいました。短期間ですが、「憲政記念館」は仮営業していますが、レストランはありません。「憲政記念館」は、令和10年開館予定ですが、レストランは不明です。

「庭園」は、桜の時期でも空いているので、十分に楽しむ場所です。「庭園」は、テレビのサスペンスで、「監視」が馬場先門のほうから放映されますが、「監視」の右にやや高い所に「国会議事堂」が映されます。その坂の左右が「庭園」という位置です。この「庭園」は「テレビの刑事物」のロケに数多く登場します。タレントが主役なので、観ていませんでしたが「プラタモリ」(NHK「江戸」)を放映しているのを観ましたが、「庭園」をやっていました。

この「庭園」は、「洋式庭園の北庭」と「日本庭園の南庭」に分れています。

〈連絡先〉
・住所：東京都東大和市狭山1-838-22
・電話：090-2478-2664
※固定電話は電話サギ防止で止められています
・メール：kishihiro@ozio.jp
※電話へのショートメールも可です

1期 岸田 弘

「春」 上野精養軒カフェランドール食堂
「秋」 両国江戸NOREN(昼食)→旧安田庭園

- ★37期 小池 恭久 上海にて、現在ロックダウンになって1カ月過ぎました。まだ続いています。ボランティアでマンションの人達と知りあいになって、皆で頑張っているとの事です。(母記)
- ★39期 土田 淳 西上裕之
- ★41期 土井 忠
- ★44期 大和田 直子 野田(篠田綾)
- ★46期 篠田 恵理沙
- ★50期 宮崎 隆秀
- ★51期 川野 雅弘 甲和印刷紙器(株)に4月1日に入社して20年目になりました。これからは体には気を付けて、仕事とサッカーをがんばりたいと思います。中学3年生の時に合唱コンクールで歌った、kierooの「未来へ」の歌はとも良い曲でした。
- ★54期 金子 泰隆
- ★55期 染谷 直希
- ★56期 小林 卓朗
- ★57期 森 悠亮
- ★58期 金子 真司
- ★59期 小林 周平
- ★62期 吉村 真理奈 住所が変わりました。兄弟へ会報が届いていますので、会報も不要です。
- ★63期 山本 大 お世話になりました、ありがとうございます
- ★63期 岡本 菜美 小澤 みさこ 須納瀬博基
- ★63期 石井 美久未 夏目 拓也
- ★65期 桑原 碧 岩野 美加 加藤 乃核 大屋 敷稔 諏訪 健太
- ★66期 浅利 芳光 水島 亜結梨
- ★67期 山本 航太 お世話になっております。今後会報おくるのを控えていたかなくて大丈夫です。
- ★67期 江村 叶 会報を毎年、ありがとうございます。
- ★70期 藤原 広奈
- ★71期 黒木 梨良 遅くなり申し訳ございません。野村 守 新加入です。今後共、よろしくお願ひ致します。申し訳ございませんが、欠席させていただきます。
- ★78期 横田 陽

恩師を訪ねて 第13回

連綿と続く先生方の同窓会

会報「恩師からのお便り」の中で、岩本紀子先生が二中で勤務された先生方の同窓会(親睦会)の存在を教えてくださいました。

1989年9月30日、「須和田会」と称して養護教諭の明石ノ先生(昭和45〜58年度在職)ご提案で、当時の教職・事務・用務を含めた39名で食事を始めたことをきっかけに、毎年6月の第一土曜日に寿司屋などで親睦を深めているとのことですが、現在は「コノナ」の親睦会が中断しています。

また明石先生を中心に、2004年8月には、おじゃへり、の好きな人が集まって、好きなように旅行や社会見学、お食事やおしゃべりの会をスタート。花言葉にある「おじゃへり」にちなみ「アマリス」と名付けました。2010年に明石先生が亡くなった後、若本先生が引き継がれ、「コノナ」以外に2年間休会してからは継続されています。今年1月24日にお食事があるとお聞きし、お邪魔して(8名中)のご参加6名の先生方にお話を伺いました。

(取材)印出 中麻 藤本 写真・斎藤



1989年発会の2、3年後と思われる「須和田会」の一葉(若本先生ご提供) 前列左から4人目が9代・鈴木昌男校長 その右隣りが12代・菅原尚校長 最後列左端が20代・寺嶋捷夫校長



後列左から 石橋(平野)恵子先生 捧 陽子先生 岩下(高野)良江先生 前列左から 岩本 紀子先生 高梨(関守)久子先生 上野(椎名)久子先生 《レストラン「ルミエール」にて》 ※円内は明石コノ先生

- 石橋(平野)恵子先生 2教科 音楽 昭和46〜51年度
- #スタンドで行なわれた合唱コンクールや全校合唱、合奏が思い出されます
- #松本 昭和49〜55年度
- #全校生徒で配膳中に、「目の体操」をしたこと
- #先生方が若々しくてチームワークが良かったと思います(須和田会・アマリス)
- #個人的ですが、新婚の我が家に女の子が多勢遊びに来てくれました
- #石のスタンド、かまぼこ型の体育館
- #朝の音楽(リストの「愛の夢」)が毎日流れていました
- 岩本 紀子先生 2教科 国語 昭和48〜54年度
- #剣道場(教室)の火事
- #お弁当箱に校庭の砂ぼこりが入って困った!!
- #業間体操「オーケタンス、校歌など」
- 上野(椎名)久子先生 1教科 数学 理科 昭和36〜41年度 昭和50〜54年度
- #オリンピックの時、保護者の方からテレビを貸して頂いて競技を楽しみました
- 捧(さび)陽子先生 2教科 保健体育、英語 美術 昭和47〜55年度
- #中国製の体操を給食の配膳時に着席させて行なうのが大変でした

二中の印象、逸話や思い出をお聞きしました。

- #高橋順一先生(故人)が陸上部の顧問で鍛えられた(笑)
- #剣道場を柴内先生が雑巾がけでピカピカにさせていて、水ぶきだけでこんなにいいのかと感動しました
- #新採採用され須和田公園でお花見の会があり、歌を歌えと言われて歌ったのは、幼椎園の園歌! (演歌ではありません)
- #…生徒さんの思い出: 川田美緒さんが水彩画の画家になって、素敵な絵を描いていました
- 高梨(関守)久子先生 2教科 家庭 昭和52〜59年度
- #剣道場が火事の時、近くの(今もある)中華屋の店主が駆けつけて消火作業を手伝ってくれた
- #いろいろな中学校に赴任したが市川二中が最も落ち着きがあった
- ★大正14年のお生まれで前年97歳です
- 先生方の雑談から
 - *職員室は冗談を言い合ったりして楽しかったが、今は私語はダメ! パソコンのキーボードを叩く音しか聞かえない
 - *帰りに「学校の先生」と言わずに皆で飲みに行こう
 - *二中は人気があり、都内から通う生徒もいた

先輩 後輩

丸屋文具店 店主 釘抜克典さん (52期)

真間に誕生した ビール醸造所

真間小学校前「丸屋文具店」3代目店主、二中同窓生の釘抜克典さんにクラフトビール醸造所を作る経緯を取材し、インタビュー形式でまとめました。 22年11月12日 於:真間小 (取材 鈴木 斎藤・藤本 栗本)

Q そもそも何故、文具店の釘抜さんがビール作りを?

A 「文房具店は将来性が薄い事」が有ります。100円均一で文房具から事務用品まで揃うので、文房具店の存在が脅かされている現実が有ります。二つ目は、文具店を17年もやっていると、小学生だった子が大人になっていく姿を間近に見てきました。真間小学校に行きたくないといっている子も、大人になって今はスーツを着てサラリーマンになる姿を見ていて、ビールだったなら文具店をやりながら成長した子ども達と一緒に飲め、楽しいのでは? と思っ

た事です。最初は丸屋文具店を改装して「文具店兼ビールバー」を考えていました。真間小前にある店の立地を生かし、お子さんの送り迎えを待つ親御さんたちが立ち寄れる「喫茶店のような文具店兼ビールバー」を作りたいと思っていました。

その構想を地域の仲間と話したところ「いいその事、ビールを作っちゃえばいいじゃん!」という話になり、2年前に「まるやブルワリー」のプロジェクトが始まりました。

Q 資金集めは大変でしたか?

A 資金集めは大変でした。クラフトファンディングと国からの支援金で賄います。コロナや円安の影響で企画当時より予算が膨らみ、その面では大変でした。 Q どんなビール造りを考えていますか? A 文房具と市川の特産品の特徴を加えたビールを考えています。鉛筆のHBから6Bの黒色の濃さをビールに例えて薄い色のビールから黒ビールへと数種類作ります。又市川特産の梨やバラの香りがするビールなどです。



Q ビール醸造所は何処に建てるのですか? A 手児奈の前に有る、「話飲茶屋つきはし」(店主 帆刈隆一さん、26期)の敷地内の一部を借りて醸造所を作ります。令和5年春ごろから営業開始の予定です。

まだまだ沢山話が出ましたが、誌面の関係でここまでとします。市川に帰郷の際は二中や真間山弘法寺、手児奈前「つきはし」へ足をお運びくださいませ。

株式会社丸屋と代表の釘抜克典さんの事 丸屋文具店は真間小開校(1933年)の翌年創業で、真間小と共に88年の歴史があります。 釘抜さんは、真間山幼稚園・真間小・市川二中・千葉商大付属高校・千葉商大を卒業し、大学生の頃から配達のお手伝いなどを引き継ぎ、現在は3代目を継いでいます。普段から地域との関わりが強く、7時にお店を開けて交通整理や「まなびクラブ」の指導員等もして、近所の小中学生からは「丸屋のおっちゃん」高齢者からは「丸屋のせがれさん」として親しまれ、子どもからお年寄りまで顔を覚えてくれています。(文責 斎藤)



丸屋文具店が この町のクラフトビールをすすめる。はじめは 釘抜克典さん (Takemoto Kageaki)